

かたむけ
おうちの方向け

ほけんだより

まなび
【プライベートゾーンについて学びました】

10月15日(金)に「じぶんの体をまもろう」をテーマに、プライベートゾーンについての授業をしました。

かどましりつすなごしょうがっこう
門真市立砂子小学校
ほけんしつ ねんせいとくべつごう
保健室 3年生特別号
2021. 10. 20(水)



まず、『いいタッチわるいタッチ』という絵本の読み聞かせをしました。著者の安藤由紀さんは、「世界で人権活動をする1000人の女性たち」としてノーベル平和賞にノミネートされた、人権ファシリテーターです。優しい絵柄の動物が主人公となっており、とても読みやすい絵本です。

プールに行った3人の子どもたちが「くちとみずぎでかくれるばしょ(プライベートゾーン)は、じぶんだけのたいせつなところ」とおそわります。そして、人を愛したり守ったりするいいタッチと、人に暴力をふるい権利をうばうわるいタッチを知って、自分を守る力をつけようと呼びかけています。プライベートゾーンは「見るのも触るのも自分だけ」、「他人にさわられそうになったときはいやだと言う、逃げる、大人に言う」、「もし言えなくても自分は悪くない」ということを伝える内容です。

授業の始めに子どもたちに対して、みんなは一人ひとりがかげがえのないとても大切な存在であること、そんなみんなを守るために、みんな自身が自分を守る方法を知ることが、とても大切であることを伝えました。読み聞かせの後に絵本の内容にふれながら、自分の体の仕組みや男女の体のちがいを、守らないといけないプライベートゾーンのルール、もしもの時にとるべき行動を学びました。終始、しずかに真剣に聞いていた子どもたちでした。

また、けがや病気のときはプライベートゾーンであっても、自分を守るためにおうちの人や医師に診てもらうことが大切であることも伝えました。保健室でも、けがや体調不良の子どもの様子を確認する場合は、必ず事前に本人に確認し、同意を得てからみえています。「先生にみせにくいときは、おうちの人に連絡するか、いつでも言ってね。」とも伝えていきます。

プライベートゾーンとは、口と、水着で隠れるところのことをさします。水着で隠れるところは、胸、性器、お尻のことです。性器は、体の中につながる、命につながる臓器であり、男女でちがいがあつておさえました。自分だけの大事な場所だから、下着や服を着て守っていることを確認しました。



べんきょう そうだん びょうき けが いがい はんぶん
勉強や相談、病気やケガのとき以外には、おもしろ半分
ぶらいべーとぞーん からだ ひとまえ はなし
でプライベートゾーンや体のことについて、人前で話をし
ないことを学びました。

がっこう とく たいそうふく きがえる ひと
学校では特に体操服に着替えるときに、人の
ぶらいべーとぞーん をのぞかない、そして自分の
ぶらいべーとぞーん みせない ように き
プライベートゾーンを見せないように気をつけよう。また、プ
ライベートゾーンでなくても、人の体に触れるときは相手
の気持ちを確かめることが大切であると伝えました。

もしも、プライベートゾーンのルールをやぶる人に出会ったときに、自分を守る方法を学びました。「にげる」「ことわる」はとっさの場合できないかもしれないけれど、それは決してみんなが悪いわけではないということ。しんじてはなせる おとな いう かならず つたえました
信じて話せる「大人に言う」ことは必ずしてほしいと伝えました。また、その
ルール違反をする人は、「あやしい、知らない人」だけではないということ
も伝えていきます。

かてい こんかい じゅぎょう ぶらいべーとぞーん せい じぶん まもる
ご家庭でも今回の授業をきっかけに、プライベートゾーンのこと、性のこと、自分を守ることなどについて、はなして おもいます せいきょういく きょういく がっこう かてい きょうりよく おこなって
話していただければと思います。性教育はいのちにかかわる教育です。学校と家庭で協力して行っていくことが重要だと考えています。授業の内容等でお聞きになりたいことがあれば、いつでも保健室の長浜までお問い合わせください。

じゅぎょう さんこう いんよう ほん ごしょうかい
【授業の参考・引用した本のご紹介】
おうちせいきょういく いちばん ぼはん せつくす いのち つたえた ちよしゃ ふくちまみ むらせゆきひろ
「おうち性教育ははじめます 一番やさしい!防犯・SEX・命の伝え方」 著者:フクチマミ 村瀬幸浩
いらすとれ ー にじ はは ふくちまみ こうこう だいがくきょういん へてながねんせいきょういく たずさわって
イラストレーターで二児の母であるフクチマミさんと、高校・大学教員を経て長年性教育に携わってきた
むらせゆきひろせんせい こみつくえっせい せいきょういく はーどる たかい
村瀬幸浩先生によるコミックエッセイ。性教育とあるとハードルが高いかもしれませんが、本書は「子どもが幸せに生きていくためにどんな手助けができるか考える」という
ほんしょ こども しあわせ いきて てだすけ かんがえる
視点から、知識だけでなく、幼児期からの声かけや接し方についてもまとめてあります。
わたしじしん なんと よみ じゅぎょう のぞみました おすすめ いっさつ
私自身も何度も読み、授業に臨みました。オスズメの一冊です。

